

パ
フ
オ
ー
ミ
ン
グ
ア
ー
ツ
・
セ
レ
ク
シ
ョ
ン

PERFORMING ARTS SELECTION

2016.10.18(火)-19(水) 開演19:00
※開場は開演の30分前

愛知県芸術劇場 小ホール

主催 | 愛知県芸術劇場



photo by Creamart



photo by 鈴木祐季

関かおり

PUNCTUMUN

10.18

archaiclightbody

奥野美和

環 ROY



photo by 大浦博晴



STAIRS / KENTAROI!

東京10.18 ELEC TROCK

安野太郎

川村美紀子

usagingen



photo by bozzo



パフォーマンス・セレクション

いま最もユニークで注目度の高い8組のダンスアーティストとサウンドパフォーマンスを愛知県芸術劇場がセレクション。国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」の開催にあわせて、先鋭的な日本の若手アーティストをショーケース形式で紹介しします。

日程 | 2016年10月18日(火) 開演19:00
19日(水) 開演19:00 ※開場は開演の30分前
会場 | 愛知県芸術劇場 小ホール(愛知芸術文化センター地下1階)
プログラム順は未定です
チケット発売 | 2016年8月3日(水) 10:00-

料金[全席自由・整理番号付]
各日 一般 | 2,500円
学生 | 1,000円(25歳以下・要証明書)
※車椅子でご来場の方は、劇場事務局(TEL 052-971-5609)まで、事前にご連絡ください。
※3歳以下のお子さまは入場できません。

- 愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス
<http://www.aac.pref.aichi.jp/dm/>
 - 愛知芸術文化センター内プレイガイド(地下2階)
[電話予約] TEL 052-972-0430
平日 10:00-19:00 土日祝10:00-18:00 月曜定休、祝日休の場合は翌平日
 - チケットぴあ [Pコード:452-888] <http://pia.jp/>
[店頭購入] チケットぴあ店舗 セブン-イレブン サークルKサンクス
[電話予約] TEL 0570-02-9999
- ※購入方法により、チケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

テクニカルコーディネイト | 鈴木康郎 舞台監督 | 湯山千景
照明 | 中山奈美 音響 | 上野慶 制作協力 | ハイウッド
企画・制作 | 愛知県芸術劇場



アクセス
地下鉄 東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分
名鉄 瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分
(オアシス21地下連絡通路または2階連絡橋経由)

主催・お問合せ
愛知県芸術劇場
TEL 052-971-5609 (10:00-18:00) FAX 052-971-5541
〒461-8525 名古屋市中区東栄1-13-2 E-mail event@aaf.or.jp
Web <http://www.aac.pref.aichi.jp>

あいちトリエンナーレ2016
レインボーウィークス連携事業

愛知県芸術劇場メンバーズ
愛知県芸術劇場の主催公演チケットがオンラインで買える、愛知県芸術劇場メンバーズが始まりました! <http://www.aac.pref.aichi.jp/dm/>

archaiclightbody

2011年に服部哲郎、杉山絵理、菅井一輝によって結成された舞踊団体。振付によって生まれる、身体のムーブメントのパシオナルな部分を最大限に活かす作品制作を目指している。archaic(古典的な)light(軽快な、光、見方)body(身体、組織)という意味を持つが、「手法や内容の新旧にとらわれず、良いものを追求する」という考えが軸となっている。

photo by Hiroshi Tanigawa

奥野美和

ダンサー、振付家、映像作家。
N//K主催。2007年より北村明子率いるLeni-Bassoに参加。横浜ダンスコレクション2013にて「若手振付家のための在日フランス大使館賞」「MASDANZA賞」を受賞し、半年間フランスにて研修。同年インターナショナル・コンテンポラリーダンス・フェスティバルMASDANZAに招聘され審査員賞を受賞。現在までにスペイン、パナマ、シンガポール、マレーシア、韓国のダンスフェスティバルに参加。2015年春より東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術専攻に在籍。身体表現/映像メディア/音/オブジェクトなどを使用し「観る人の内臓に響く空間芸術」を探索する。

photo by 塚田洋一

環ROY

ラッパー、音楽家。1981年宮城県生まれ。東京都在住。主に音楽作品の制作を行う。これまでに最新作「ラッキー」を含む4枚のCDアルバムを発表。フジロックフェスティバルなど国内外の様々な音楽祭に出演する。その他、パフォーマンス作品やインスタレーション作品、広告音楽などを多数制作。ミュージックビデオ「ワンドフル」が第17回文化庁メディア芸術祭にて審査委員会推薦作品に入選。インスタレーション「sine.sign」が第1回高松メディアアート祭にて審査委員特別賞を受賞。愛知県芸術劇場にて島地保武と「あいか」を共作。

photo by 羽鳥直志

関かおり/ PUNCTUMUN

2003年より作品発表開始。'12年トヨタコレオグラフィアワード「次代を担う振付家賞」、岩淵貞太との共作により横浜ダンスコレクションEX「若手振付家のための在日フランス大使館賞」受賞。'13年関かおりPUNCTUMUN設立。ヒトや動植物の生態や感覚機能に注目し、嗅覚から得る刺激を含めた作品に取り組む他、演劇やファッションカタログへの振付、室伏鴻の作品に参加する等活動の場を広げている。'14~'16年度(公財)セゾン文化財団ジュニアフェロー。

photo by GO

10.19

usagingen

自作の映像機と楽器を使った、映像と音楽のパフォーマンスユニット、usagingen(ウサギニンゲン)。'16年に活動拠点をドイツ・ベルリンから香川県豊島に移し、劇場をオープン! これまでに、ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、カナダ、ロシア等18カ国47都市で公演。芸術祭、音楽祭、映画祭や教育機関(保育園~大学)などで幅広く活動中。アナログとデジタルを独特の手法で組み合わせたパフォーマンスは各国で高い評価を得ており、'14年にアイスランドで行われた、Reykjavik Visual-Music Punto y Raya Festivalのライブ部門ではグランプリを受賞。

川村 美紀子

1990年生まれ、16歳からダンスを始める。「どこからかの惑星から落下してきたようなダンス界のアンファン・テリブル」(Dance New Air 2014/石井達朗氏)とも紹介されるその活動は、劇場にとどまらず、屋外やライブイベントでのパフォーマンス、映像制作、弾き語りライブ、自作品の音楽制作、レース編みなど多彩に展開。'13~'16年度(公財)セゾン文化財団ジュニアフェロー。
<http://kawamuraamikiko.com/>

photo by K.Kajiyama

安野太郎

作曲家。1979年生まれ。'04年情報科学芸術大学院大学(IAMAS)修了。第2回サウンド・パフォーマンス道場オーディエンス賞、第7回JFC作曲賞1位、第12、17回文化庁メディア芸術祭アート部門入選。代表作に「音楽映画」「サーチエンジン」「ゾンビ音楽」等。'15年11月にはゾンビ音楽によるオペラ、ゾンビオペラ「死の舞踏」の世界初演を果たした。これまでに2枚のCD「DUET OF THE LIVING DEAD」「QUARTET OF THE LIVING DEAD」をpbxxレーベルからリリースしている。

photo by 島崎ひで

東京ELECTROCK STAIRS

KENTARO!! 主宰のダンスカンパニー。2008年12月旗揚げ以降、毎年単独公演を行い、これまでに長編12作+短編2作を発表。アジア、ヨーロッパ等海外での作品発表の機会も多く、'13年、NYでのショーケースがNY Timesにて称賛された。KENTARO!! が自ら作詞作曲を手がける音源を元に、超現実夢想的な世界観を作り出す。とりとめない想いをダンスに滲ませ(何もなくても、突き抜ける)をモットーに突き進む。
<http://www.tokyoelectrock.com/top.html>

photo by 大淵博雄